

JIS

セメントの水和熱測定方法（溶解熱方法）

JIS R 5203 : 2026

(JCA)

令和 8 年 3 月 23 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 土木技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	鎌田 敏郎	公益社団法人土木学会 (大阪大学)
(委員)	岩波 光保	公益社団法人土木学会 (東京科学大学)
	鹿毛 忠継	国立研究開発法人建築研究所
	加藤 佳孝	公益社団法人日本コンクリート工学会 (東京理科大学)
	草野 昌夫	全国生コンクリート工業組合連合会
	古賀 裕久	国立研究開発法人土木研究所
	鈴木 澄江	工学院大学
	谷村 充	一般社団法人セメント協会
	野口 貴文	一般社団法人日本建築学会 (東京大学)
	橋本 麻未	鹿島建設株式会社
	前田 敏也	一般社団法人日本建設業連合会 (清水建設株式会社)
	宮田 喜壽	防衛大学校
	丸山 慶一郎	一般財団法人建材試験センター
	水田 真紀	国立研究開発法人理化学研究所
	柳田 直	特定非営利活動法人コンクリート製品 JIS 協議会 (株式会社日東)
	山中 信彦	公益社団法人地盤工学会 (基礎地盤コンサルタンツ株式会社)

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 28.7.17 改正：令和 8.3.23

官 報 掲 載 日：令和 8.3.23

原 案 作 成 者：一般社団法人セメント協会

(〒104-0041 東京都中央区新富 2-15-5 RBM 築地ビル TEL 03-5540-6171)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 田辺 新一)

審議専門委員会：土木技術専門委員会 (委員長 鎌田 敏郎)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省イノベーション・環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 試験の一般的要求事項	2
4.1 測定結果の表示	2
4.2 許容差	2
5 試薬及び試料	3
6 装置及び器具	4
7 熱量計の熱容量の測定	9
7.1 測定準備	9
7.2 熱容量の測定	9
7.3 熱量計の熱漏れ係数の確認	11
8 溶解熱の測定	11
8.1 未水和セメントの溶解熱測定	11
8.2 水和セメントの溶解熱測定	13
9 水和熱の計算	16
9.1 一般	16
9.2 ポルトランドセメント及び高炉セメントの場合	16
9.3 フライアッシュセメントの場合	16
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	17
附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表	25
解 説	29

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人セメント協会（JCA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS R 5203:2015** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

セメントの水和熱測定方法（溶解熱方法）

Determination of the heat of hydration of cement—Solution method

序文

この規格は、2009年に第1版として発行されたISO 29582-1を基とし、基本的な測定原理などについては、技術的内容を変更することなく作成した日本産業規格であるが、対応国際規格には規定されていない水和セメントの溶解熱の測定における許容差及びセメントの種類による溶解条件を追加している。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、附属書JAに示す。また、技術上重要な改正に関する旧規格との対照表を、附属書JBに示す。

1 適用範囲

この規格は、ポルトランドセメント、高炉セメント及びフライアッシュセメントの水和熱測定方法について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 29582-1:2009, Methods of testing cement—Determination of the heat of hydration—Part 1: Solution method (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS K 0050	化学分析方法通則
JIS K 8001	試薬試験方法通則
JIS K 8005	容量分析用標準物質
JIS K 8405	酸化亜鉛（試薬）
JIS K 8541	硝酸（試薬）
JIS R 5202	セメントの化学分析方法
JIS R 5204	セメントの蛍光X線分析方法
JIS Z 8801-1	試験用ふるい—第1部：金属製網ふるい